

平成29年度の学校評価のまとめ

1 考察

(1) 教職員

教職員の評価の肯定全体割合、78.8%であった。肯定的にとらえている人数が多く、70%の目標を達成している。

各項目をみると、「あいさつじゃんけん1日5回以上勝つことができたか」については、52.2%と低く、あいさつはするが、会った人よりも先にあいさつをしようとする意識はまだ薄いように思われる。また、「よいあいさつが言えた時は、その場でほめてあげましたか」でも教職員の方策85.7%の教職員が児童をほめていて、継続的に児童への働きかけをしていることが分かる。

(2) 児童アンケート

児童の評価の全体の肯定割合は、69.9%でおおむね目標を達成している。「あいさつじゃんけん1日5回以上勝つことができましたか」については、肯定割合が63.0%と目標には達成していないが、あいさつする意識は高いと感じられる。

また、「1日1回以上発表する」「1日1粒汗を流すくらいの運動や遊び」については、肯定割合が70%を越えており、授業で発表することや運動をすることはおおむねできている。しかし、「運動をしていない」と答えた児童が150人を越えていることから、指導を継続していく必要があると考える。

(3) 保護者アンケート

「あいさつができた時は、ほめてあげた」についての肯定割合は、78.5%であった。このことから、保護者の方も児童があいさつした時には、ほめていることが分かる。今後も引き続き、学校・地域・保護者で連携し、児童のあいさつへの意識を高めることを継続していく。

2 今後の方向性

この結果を踏まえ、次年度もあいさつを最重点目標と継続し、更に学校、家庭、地域協働体制で目標達成に努めていきたい。

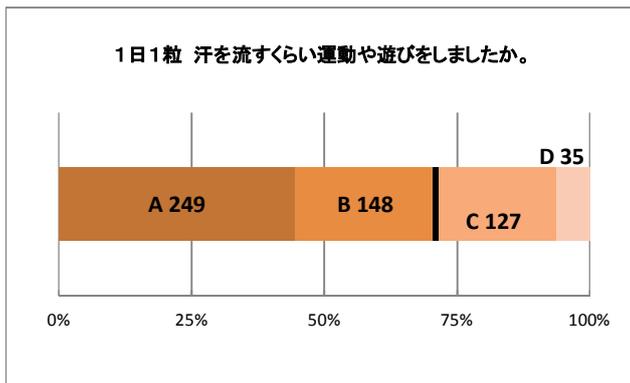
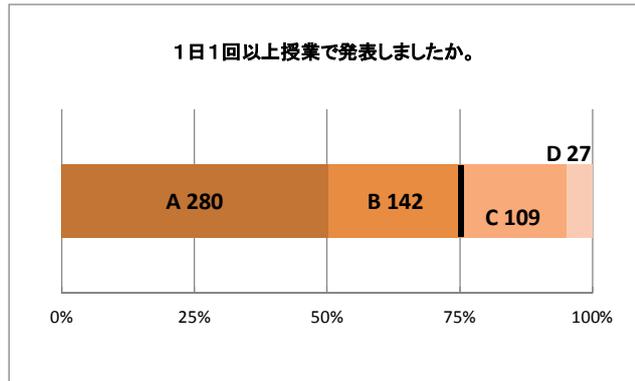
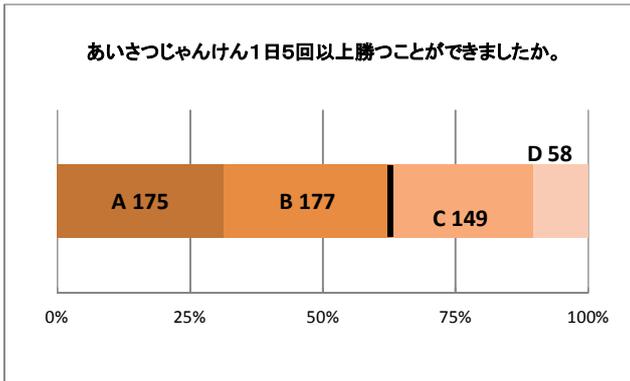
下記は、次年度の目標案である。

あいさつを引き続き最重点目標に

進んで元気よくあいさつやありがとうが言える児童

児童自己評価結果(数値目標 全体の肯定割合を70%以上にする * 註参照)

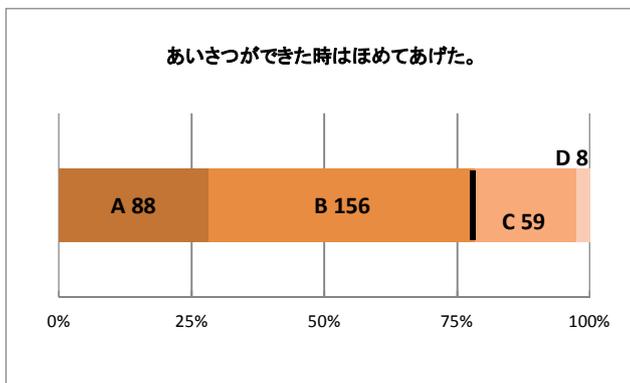
		A よくできた(達成)	B できた(やや達成)	C もう少し(あまり達成できない)	D できなかった(達成できない)				
番号	内 容	A	B	C	D	合計人数	肯定人数	肯定割合%	肯定割合 全体%
1	あいさつじゃんけん1日5回以上勝つことができましたか。	175	177	149	58	559	352	63.0%	69.9%
2	1日1回以上授業で発表しましたか。	280	142	109	27	558	422	75.6%	
3	1日1粒 汗を流すくらい運動や遊びをしましたか。	249	148	127	35	559	397	71.0%	
計		704	467	385	120	1676	1171	69.9%	



(註)
 ※肯定人数
 「よくできた」「できた」と肯定的に答えた人数を
 合わせた人数
 ※肯定割合%
 肯定人数の全体に対する割合。50%を超える

保護者自己評価結果(数値目標 全体の肯定割合を70%以上にする * 註参照)

		A よくした(達成)	B した(やや達成)	C もう少し(あまり達成できない)	D しなかった(達成できない)				
番号	内 容	A	B	C	D	合計人数	肯定人数	肯定割合%	
1	あいさつができた時はほめてあげた。	88	156	59	8	311	244	78.5%	



教職員自己評価結果(数値目標 全体の肯定割合を70%以上にする)

番号	内 容	A よくした(達成) B した(やや達成) C もう少し(あまり達成できない) D しなかった(達成できない)				合計人数	肯定人数	肯定割合%	肯定割合 全体%
		A	B	C	D				
1	児童は、あいさつじゃんけんが1日5勝以上できていましたか。	1	11	10	1	23	12	52.2%	78.8%
2	児童は、授業で1日1回以上発表できていましたか。	5	12	5	0	22	17	77.3%	
3	児童は、1日1粒以上汗を流すくらい運動、遊びをしていましたか。	4	16	3	0	23	20	87.0%	
4	児童は、あいさつができていましたか。(職員のみ)	0	3	2	0	5	3	60.0%	
5	あいさつの指導や働きかけを工夫しましたか。	4	15	4	0	23	19	82.6%	
6	日頃の授業の充実のポイントにそって、授業を行いましたか。	5	15	2	0	22	20	90.9%	
7	よいあいさつが言えた時は、その場でほめてあげましたか。	13	11	3	1	28	24	85.7%	
計		32	83	29	2	146	115	78.8%	

